

## 新たな法的枠組みの構築に向けた論点

(民間事業主関係部分)

## 1 指針の策定について

- 行動計画の策定に当たり参考となる、女性活躍推進に向けた効果的取組に関する「指針」に盛り込むべき事項をどう考えるか。

## ☞ 盛り込むべき事項の例

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ▶ 女性の積極採用に関する取組    | ▶ 配置・育成・教育訓練に関する取組 |
| ▶ 継続就業に関する取組       | ▶ 長時間労働是正に関する取組    |
| ▶ 女性の積極登用・評価に関する取組 | ▶ 雇用形態や職種の転換に関する取組 |
| ▶ 女性の再雇用に関する取組     | ▶ 職場の雰囲気改革に関する取組   |

等

## 2 民間における取組の加速化について

## (1) 総論

- 行動計画の策定に先立ち、まず自社の女性の活躍に関する現状（データ）を把握し、課題を分析した上で、目標を設定し、必要となる取組を検討することが有効ではないか。

(2) 現状把握、課題分析、これらの情報開示

① 各事業主における現状把握、課題分析、これらの情報開示の実効性確保をどのように担保すべきか（義務付けを行うか、自主的取組に委ねるか、義務付けを行う場合、対象となる企業規模等をどう考えるか）

② 現状把握、課題分析、情報開示の対象項目をどう考えるか（項目について統一的に示すか、自主性に委ねるか、統一的に示す場合具体的項目をどう考えるか）

✎ 考えられる項目例

▶女性採用比率	▶女性管理職比率
▶勤続年数男女差	▶労働時間の状況 等

(3) 目標設定、目標達成に向けた行動計画の策定、これらの情報開示

① 各事業主における目標設定、行動計画の策定、これらの情報開示の実効性をどのように担保すべきか（義務付けを行うべきか、自主的取組に委ねるべきか、義務付けを行う場合、対象となる企業規模等をどう考えるか）

② 行動計画や情報開示の項目・その内容をどう考えるか。

✎ 考えられる項目例

▶目標	▶取組内容	▶実施時期	▶計画期間	等
-----	-------	-------	-------	---

### 3 認定などインセンティブ付与

(1) どのような認定の枠組みが考えられるか

- ① 女性活躍の状態(実績値等)を評価するか、取組による改善(伸び)を評価するか
- ② 目標達成を評価するか、取組実績を評価するか
- ③ 業種毎の特性を考慮するか、統一的な基準とするか
- ④ 満たすべき条件を定める方法とするか、評価項目それぞれを点数化し合計点数で認定する方法とするか

(2) その他のインセンティブ付与として効果的・現実的なものは考えられるか

等

